

■ 取替式スパイクのご使用について ■

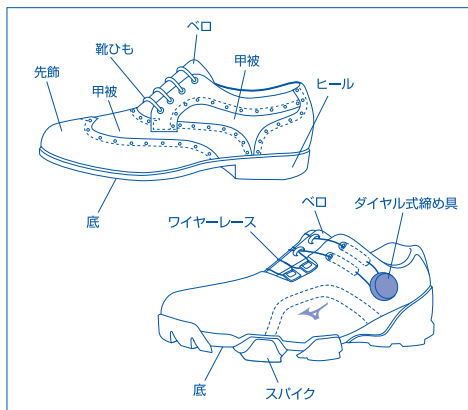
《取り付け方法》

- スパイクをお求めの場合、ネジの種類や形状が合っているかを確認してください。
- スパイクのネジ穴をきれいに掃除してから取り替えてください。
- しっかりと締め込んでください。

《ご使用上の注意事項》

- スパイクが摩耗して低くなった時は、新しいスパイクと取り替えてください。摩耗したスパイクをそのまま使用するとグリップ力が弱まり、プレーに悪影響を及ぼすおそれがあります。
- ゴルフプレー以外に使用しないでください。
(普段履きにはご使用出来ません。)
- 靴底の突起物が摩耗して低くなったまま使用するとグリップ力が弱まり、プレーに悪影響を及ぼすおそれがあります。
- スパイクシューズはゴルフコースで使用するために設計されています。そのため、練習場でのラバーマットや人工芝でスパイクが外れたり破損する可能性があるのご注意ください。
- 大理石、タイル、コンクリート、氷、岩、木の床やぬれた所、凍っている所、カート道の上を歩く時は滑ることがありますので十分注意してください。

■ 各部の名称 ■



これらはミズノ株式会社のブランドロゴです。

ミズノ株式会社

「ミズノお客様相談センター」(0120-320-799)

〒101-8477 東京都千代田区神田小川町3-22

〒559-8510 大阪市住之江区南港北1-12-35

ミズノインターネット情報は jpn.mizuno.com



ゴルフシューズ 取扱説明書

このたびは、ミズノゴルフシューズを
ご購入いただきまして
ありがとうございます。

より満足にご使用いただくために、
必ずこの説明書をお読みください。

また、お読みいただいた後は、大切に保管してください。

CG-24

■ ダイアル式締め具のご使用について ■

ダイアル式締め具はワイヤールースと連動したダイヤルを回すだけで調整することが可能です。ダイヤルを回すと足を締め付け、引き出すと専用ワイヤールースが緩みます。

《下記の注意事項をよくお読みの上、ご使用ください》

- 着用時に、ダイアル式締め具の締め付けがしっかりとされているか必ず確認してください。締め付けが十分でないと、プレーに悪影響を及ぼす恐れがあります。
- ご使用前に、ワイヤールースの傷や切れがないことをご確認ください。
- ダイヤルは締めすぎないようにしてください。締めすぎると、足の血行が悪くなり、健康を損なう恐れがあります。
- ダイヤルを過度に回しすぎると、ダイヤルの内部パーツが破損する可能性がありますのでご注意ください。

■ シューズの寿命について ■

シューズは使用すれば消耗し、時間が経てば自然に劣化します。

- ① 使用したシューズの寿命
使用頻度、運動量、体格、手入れ、保管状況などの差で大きく変わるため、寿命期間を数字で表すことは出来ません。
- ② 自然劣化による寿命
シューズは時間とともに自然に劣化します。温度・湿度が高いと劣化が促進されるため、特に押し入れなどの密閉されたところに長期間保管しないでください。長期間保管されていたシューズは劣化している可能性がありますので、底のはがれや素材が劣化していないか確かめてください。

【ゴルフシューズの選び方】


かならず両足ともためし履きをしてお選びください。


足の形には個人差があり、左右で大きさが異なったり、朝より夕方の方が大きくなるのが一般的です。またシューズのサイズ表示は目安ですので、両足ともに十分に試し履きをしてお選びください。実際に使用するソックスを履き、かかとを固定した状態で、指が自由に動く程度が一般的です。大きさがあわないシューズは足の障害につながる可能性があります。

■ 絵表示について ■

この取扱説明書の絵表示と意味は次のとおりです。
この内容をよく理解してから本文をお読みください。


注意 記載事項を守っていただかないと、
損傷を負うかシューズ破損の危険性
があることを示しています。


 してはいけない禁止行為を
示しています。


 守っていただくべき義務行為を
示しています。


■ 安全に永くご使用いただくために ■


注意


 **かかととは絶対に踏みつけないでください。**
変形によって靴ずれやねんざを引き起こす
おそれがあります。


 長期間保管していたシューズを履くときは、
ためし履きをして、劣化をしていないか確か
めてください。


 炎天下やストーブで
シューズを乾かさな
いでください。
変形や底はがれ、形くず
れの原因になります。




 濡れたシューズは、衣類などから離してください。
皮革や繊維は濡れると色落ちすることが
あります。

 天然皮革底の場合、油分がなくなると、
ひびが発生したり割れる恐れがありますので、
皮革油（ミンクエイド）などで油分を補給して
ください。


 スパイクシューズ及びスパイクレスシューズ
で濡れた路面や枕木、硬い路面を歩くときは
滑りやすいので、ご注意ください。


 防水シューズは、水の侵入を防ぎ、雨の日も快適
なラウンドができますが、使用していくうちに
防水力が低下してきます。履き口やペロ上部
からの浸水を防ぐことはできません。


 靴底の材質やデザインに関わらず、大理石、タイル、
コンクリート、氷、岩、木の床や濡れたところ、
凍っているところ、カート道の上を歩く時は、
滑ることがありますので、十分注意してください。
スパイクレスシューズの突起物が摩擦して
低くなったまま使用するとグリップ力が弱まり
プレーに悪影響を及ぼす恐れがあります。


 痛みや異常を感じた時は直ちに使用を中止
してください。

■ 保管について ■

 温度・湿度の低いところで保管してください。
シューズは保管中でも自然と劣化します。
温度・湿度が高いと劣化が促進されます。

 **車の中では保管しないでください。**
炎天下の車内・トランク
内は、大変高温になり
ます。短時間で底がは
がれたり、シューズが変
形することがあります。



 シューズの保管は、シ
ューズキーパー（木製
やプラスチック製）
のご利用が理想的で
す。型くずれを防ぎ、足
を痛めることなく快適な
履き心地を保ちます。



■ お手入れ方法 ■

- 「その日の内のお手入れ」それがシューズ長持ちのポイントです。
- シューズの素材、シューズの状態によって、お手入れ方法が違ってきます。状態に合ったお手入れをしてください。

	天然皮革（表革） ※起毛革は除く	天然皮革（起毛革） 人工皮革（起毛革）	人工皮革・合成皮革 ※起毛革は除く	合成繊維 天然繊維
汚れを落とす 場合	ブラシで汚れを落とし、あ と、乾いた布にクリーナー をつけてきれいにふき取り ます。つや出しのために 皮革用つや出しクリーム を塗り、乾いた布で仕上 げ磨きをします。	スエード専用ブラシで、 表面を逆立てるように しながら、汚れを取り 除きます。落ちにくい 汚れはスエード専用の クリーナーで丁寧に取 り除きます。	柔らかいブラシか濡れた布 で汚れを落とします。	水をつけたブラシで汚れ を落とします。
水洗いの 場合	一般的に水洗いする と皮革の縮みや硬化 がおきます。原則水 洗いはしないでください。	水洗いすると皮革の 縮みや硬化、色落 ち、風合いが損な われる可能性があります。	水洗いはできませんが、次の点に気を付けてください。 ①ドロ汚れをよく落とし、水またはぬるま湯でよく濡らしてから、 甲被材をいためない程度にブラシで洗います。洗剤を使用す る場合は、長時間原液をかけたまま放置しないでください。 色ムラになる場合があります。 ②十分にすすぎをして、洗剤を落としてください。すすぎが不 十分だと乾燥後に汚れが浮き出てくる場合があります。 ③乾燥は形を整えて風通しの良い所で陰干ししてください。 ④乾燥が不十分のままご使用されるとカビが発生することが あります。特に乾燥しにくい冬季はご注意ください。	
雨に濡れた 場合	乾いた布などで水分をふき取り、吸収性のよい ストープやドライヤー、炎天下の直射日光でシ ューズを乾かさな いでください。	乾いた布などで水分をふき取り、吸収性のよい 紙をつめて形を整え、風通しのよい所で、陰干ししてくだ さい。高熱によりシューズが縮んだり、 底剥がれ、型くずれの原因になります。	紙をつめて形を整え、風通しのよい所で、陰干ししてくだ さい。高熱によりシューズが縮んだり、 底剥がれ、型くずれの原因になります。	
汗や湿気で 蒸れた場合	風通しのよい所で、陰干ししてください。			